

## パブリックコメントの結果について

(北川ダム建設事業「検討の場」の検討結果に対して提出された意見・情報について)

募集期間：平成23年10月12日(火)から11月11日(金)

番号	ご意見・情報の概要
1	・北川ダム建設は治水が目的と聞いていますが、治水の場合、貯水量が10年に1度という豪雨でも対応できるものか。
2	・豪雨でダムが満水となり放流しなければならないときは土砂ダム同様の事が起きないのか。それなら貯水対策より河川対策として堤防の強化事業や河床の整備に力をいれてはどうか。
3	・電気エネルギーが不足した現在、計画を元に戻して発電目的のダムにできないものだろうか。

番号	ご意見・情報の概要
4	・私は知事のご指導に賛同するものです。そもそも北川第一ダムのみで安曇川の水害が防げるものとは思えません。治水ダムを造るときに「想定外の降雨量」と責任のがれをするが、そこまで想定して造るなら造るべきで、自然に降った雨は自然に流していけばよいのである。それより、広葉樹を植樹するなり、高岩橋の河川の幅を広げる、下流の堤防を強化し、堤防道を整備する等で足りると思います。
5	・知事にお願い。54の原発は皆、岬の良く見えるりっぱな建造物で誰が見てもわかる。地震でもなく津波でもなくテロの標的となれば日本は終わりです。日本を無人島にしないためにも原発は廃止してください。

番号	ご意見・情報の概要
6	<p>北川ダム建設に対して反対です。</p> <p>ダムができれば河川の環境の悪化や水生生物に対して過大な影響があると思われるからです。</p> <p>遊漁者の方々も、安曇川は水がきれいで魚もおいしいと喜んでおられます。遊漁者もダムに反対です。</p> <p>私個人としては、ダムはいらない、ダムに税金を使わないでほしい。自然を破壊しないで欲しい。</p> <p>私は小さい頃から、川や山で育ってきました。自然の恵みは大切です。子供達に自然の恵みを教えてやりたいです。</p> <p>近年異常気象が多く、人間の力では勝つことが出来なくなっています。ダムに何百億のお金をかけるより、市民が安全に避難出来る場所を作ってほしいです。ダムはいらないです。</p>

番号	ご意見・情報の概要
7	<p>・北川ダムが治水専用目的である限り基本的には賛成します。</p> <p>しかし、下記の点について配慮をお願いします。</p>
8	<p>① 北川ダムは治水専用ダムなので、普段は水をためていないでしょうから、紀伊半島の豪雨のような心配は無用かと思えます。</p> <p>しかし、穴明きダムの穴の寸法について、もし土砂崩れとか流木が上流から押し寄せた場合に穴を塞いでしまったら、それ以後調節できません。それ故穴をタテ長にして下部が塞がった場合、上部の予備空間から水が流れるようにするとか予備の水門が必要ではありませんか。</p>
9	<p>②北川ダムは第1、第2とも支流にあるが、本流と交わる河川合流点の対策は万全でしょうか。</p>
10	<p>③北川ダムを建設したからといっても、昭和28年の大洪水のようなことが、再び起こらないという保証はありません。</p> <p>ダム建設と合わせて下流域の安全を守る為の都市計画が必要です。常安橋より東の地域には川があふれたらたちまち水没したり流されたりするような建物がたくさん存在しています。</p> <p>今からでも都市計画をやり直して危険地域からの立ち退きと今後の建築規制をすべきでしょう。もちろん補償費がかかるのはやむを得ません。</p>

番号	ご意見・情報の概要
11	<p>提言 台風13号被害と河川対策と北川ダムについて</p> <p>昭和28年10月1日、当時滋賀県知事：服部岩吉の被災地視察のジープ運転手として案内した。</p> <p>現在でも現川島バス停の土蔵には、当時の水域の跡が今でも判る。また、時には被災状況を見た服部知事は、「上流にダムでもあれば。」と一言。</p> <p>55年経過して、振り還って安曇川町青柳地先は、住宅団地に、同じ川島地区も住宅団地が変わっている。当時の被害地域に何も知らない人々が生活している現状について不安が一杯です。</p> <p>東日本大震災と放射能被害を重ねると人ごとではないと思い、高島市に住み続けて歴代知事が継続的に護岸工事から河川改修を続けられて川幅を拡張し、堤防強化工事も途中で中断している現状では、治水対策と災害対策に北川ダム事業を是非とも継続事業として推進していただきたい。</p>

番号	ご意見・情報の概要
12	<p>・毎日と言ってもいい程、木地山地区に参ります。</p> <p>私の場合コイ一色で事を考えていますので、まずコイヘルペスウイルスの侵入を防ぐため道路より5m～10mの除雪を積み上げるスペースが要り、道路(特に野性動物の多いところなので侵入させないため)はコイヘルペスのついた野性動物が多いため野鳥の防護も考えなくてはならない。</p> <p>池らしき工夫がなされているため後日その作成と育成に関する計画書を提出するつもりです。23年11月1日付けで文章起案書が作っております。</p>